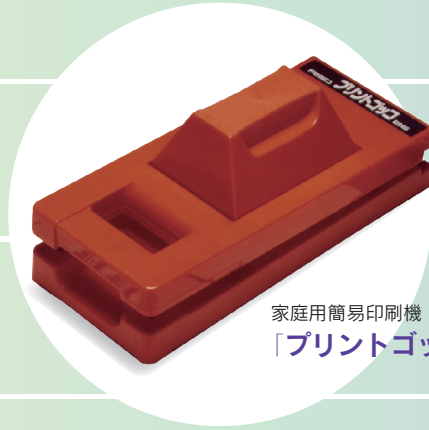




日本初のエマルジョンインク
「RISOインク」



家庭用簡易印刷機
「プリントゴッコ」



孔版技術を使った謄写版
「RISOグラフ」

製版機と印刷機が一体となった
「リソグラフ007」



進化を続ける理想製品

戦後まもなく、謄写印刷業として創業した理想科学は、1954年に日本初のエマルジョンインクを開発。以来、印刷機器メーカーとして、「世界に類のないものを創る」を開発ポリシーに、独自技術を活かした数々のユニークな製品を生み出してまいりました。これからもペーパーコミュニケーションの新たな領域を切り拓きます。

編集方針

理想科学は2004年に「環境報告書」を発行し、以降、当社の環境保全活動についてご報告してまいりました。2006年からはタイトルを「環境経営報告書」と変更し、環境や社会とのかかわりが経営にどのように反映されているかを、わかりやすくお伝えしています。

本冊子版では2013年度に行った活動成果を中心に簡潔にまとめることで、理解しやすい報告をめざしました。例年と同様に、読みやすさ、わかりやすさへの配慮から、カラーユニバーサルデザインを取り入れて制作いたしました。本冊子版では掲載できなかった情報および過去から掲載している情報については、Webサイト (<http://www.riso.co.jp/>) で紹介しています。当社の事業活動を報告するためのより詳細なデータ「データブック」もWebサイトに掲載しています。

◎Webサイト掲載情報については、P.25をご覧ください。

●報告対象範囲

国内については、理想科学工業株式会社および理想沖縄株式会社の子会社の全事業所ならびに全営業拠点を報告の対象範囲としています。海外については、理想科学グループの生産拠点を環境負荷データの対象範囲とし、非生産事業所の電力、燃料(社有車燃料を含む)、水の使用量についても一部対象範囲としています。なお、データ集計範囲が異なる場合があります。各データに記載の集計範囲をご覧ください。

●報告対象期間

2013年4月1日から2014年3月31日まで。ただし、この期間以前もしくは以降の活動内容も一部含みます。

●発行年月

2014年7月 ※次回発行は2015年7月を予定しています。



2色同時印刷／自動両面印刷が可能な
デジタル孔版印刷機
「リソグラフME935W」



インクジェット方式による
高速カラープリンター
「オルフィスEX9050」

C O N T E N T S

編集方針	1
ごあいさつ	3
理想科学の環境方針／環境への取り組み姿勢	4
理想科学について	5
会社概要	
事業拠点一覧	
会社データ	
主な製品	

特集1	
高速印刷と環境負荷の低減を両立	7
特集2	
使用済み製品の再資源化を追求	11
特集3	
シルクスクリーン印刷に革新を	15

環境への取り組み2013	17
--------------	----

社会とのかかわり2013	19
--------------	----

海外での取り組み2013	22
--------------	----

マネジメント	23
--------	----

環境マネジメント	24
----------	----

Webサイト掲載情報について	25
----------------	----

第三者審査報告書	26
----------	----

●参考としたガイドライン

- 「GRIサステナビリティ・レポートニング・ガイドライン2006」
- 「環境省環境報告ガイドライン2012年版」

●期間中の主な変化

- 2013年6月に、新たな開発拠点となる「理想開発センター」が開所しました。
- 2013年12月に、ウクライナに販売子会社を設立しました。
- 2014年1月に、高速カラープリンター「オルフィスEXシリーズ」が省エネ大賞を受賞しました。